

兵庫県立淡路医療センター

循環器内科

指導担当医（役職）

奥田 正則（診療部長兼循環器内科部長）

実習概要

実習コース

2週間コース

概要

実習開始前に、当院の特徴や研修プログラムの内容などの説明（20分間）と約1時間で病院内見学を行います。循環器内科の患者さんの診察・治療、救急外来、病棟業務（EICU/ICU/HCU/一般病床）を学ぶことができます。心臓カテーテル検査・治療、下肢や透析内シャントのPTA、カテーテルアブレーション、ペースメーカー植え込み術等、豊富な症例が経験でき、清潔の術衣を着てカテーテル室でインターベンションに参加できます。心エコー検査や心電図の知識を得る機会もあります。

実習スケジュール

・医療面接

入院患者さんへの説明を行う際にはできるだけ参加し、医療面接の現場を経験していただきます。また、研修医が一般外来や救急外来を担当する場合がありますので、機会があればともに問診をとっていただきます。

・身体診察

担当症例に関して、スタッフや専攻医から、循環器疾患の身体診察の仕方を学びます。

・カルテ記載

テスト用のID、パスワードを付与し、カルテ記載は認めていませんが、カルテを見ることはできます。

・症例プレゼンテーション

毎朝他職種で行われる循環器内科カンファレンスに参加し、担当患者においてはプレゼンテーションの機会もあります。実習終了時に、担当患者のレポートを提出していただき、プレゼンテーションをして指導医から指導を受けます。

・その他

もし、希望があれば1 - 2日の間、内科救急を中心とした救急実習や他の診療科での実習を組み込むことも可能です。

学生へのメッセージ

兵庫県立淡路医療センターは、海と緑に囲まれた美しい淡路島の中心に位置する441床の中規模病院です。淡路医療圏唯一の公立総合医療センター・救急救命センターとして、島内のほぼすべての救急症例を扱っている淡路島の最後の砦です。内科系、外科系、外傷など、疾患の種類や臓器を問わずあらゆる症例を多数経験できます。DPC特定病院の指定を受けている高機能病院であるため、疾患を最初から最後まで診ることができます。研修医や専攻医等の若手医師は常時50名以上在籍しており、活気にあふれた病院ですので、是非、当院での実習を経験してみてください。